

奈良県 土木事務所長 様

住 所

氏 名

急傾斜地崩壊危険区域内行為状況定期報告書

年 月 日付で急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律第7条第1項の規定により許可になりました急傾斜地崩壊危険区域内行為の進捗状況を下記のとおり報告します。

記

1. 許可期間	
2. 許可指令番号	
3. 許可地	
4. 許可面積	
5. 行為概要	
6. 現在の工程	
7. 行為進捗状況	(進捗率 %)
8. 遅延等の理由及び見通し	

※ 1 記載にあたっての注意事項

行為進捗状況は詳細に記載し、記載事項を確認できる現場写真（撮影日がわかるものを10枚程度）、写真撮影位置と撮影方向がわかる平図面を添付すること。

行為途中の状況を示す資料（例：盛土の転圧等を実施している撮影日の分かる写真）を添付すること。

なお、行為が当初計画どおり進捗していない場合（遅延又は未着手）は、その理由及び今後の見通しを詳細に記載すること。

2 提出にあたっての留意事項

(1) 本報告書は、第1回を許可日から3ヶ月後に、その後6ヶ月ごとに報告すること。

(2) 許可期間が3ヶ月以下のものは、本報告書の提出は不要とする。